

2010

国勢調査

平成22年10月1日、5年に1度の国勢調査を実施します！

現在、日本には実際にどれくらいの人が住み、生活しているのでしょうか？  
10月1日現在で、津山市を始め、日本に住んでいるすべての人を対象に全国で一斉に国勢調査が行われます。  
今回の調査は、日本が本格的な人口減少社会となつて実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。

○国勢調査員が伺います

9月下旬から国勢調査員が皆さんの自宅に伺い、調査票の記入をお願いいたします。調査票が届いたら、10月1日現在の皆さんの状況を記入してください。

○調査票の内容は厳重に守られます

法律により、国勢調査員には個人情報保護するための厳格な守秘義務が課せられています。また、今回から調査票は封をして提出していただくことになりました。調査票は統計を作る目的だけに使用し、厳重に管理され、最後は完全に溶解処分されます。

○まちづくりに活かされます

調査結果は、さまざまな法令の基準として使われるほか、社会福祉や雇用対策、生活環境、防災計画の整備などの基礎資料として、私たちの暮らしのために役立てられます。

皆さんのご理解とご協力を  
お願いいたします。



皆さんの調査票には  
日本の未来が詰まっています。

問い合わせ先 協働推進課 32・2032

近代和風建築総合調査を行います!!

市教育委員会は、近代和風建築総合調査を行います。この調査によって市内に存在する近代和風建築の実態を把握し、今後の保護や活用を検討する基礎資料を作成します。

調査対象は、日本の伝統的様式や技法で明治元年(1868)から昭和20年(1945)代までに建てられた木造建築物。住宅や店舗、旅館、料亭、醸造関係施設のほか、学校・病院などの公共建築、神社・寺院などの宗教建築も含まれます。

現在、調査の対象となる建築物の情報を広く集めています。身近にある建築物についての情報を文化財課に電話でお知らせください。

締め切り 平成23年1月31日(月)



▲城東むかし町家 (旧梶村家住宅)

問い合わせ先 文化財課 24-8413

日曜納税窓口を開設します

市民サービスの向上のため、8月から日曜納税窓口を開設します。通常の開庁時間に納付することができない人は、この機会をぜひご利用ください。

開設日 毎月の最終日曜日 (12月は年末のため第3日曜日に開設)

| 開設日         |             |
|-------------|-------------|
| 平成22年 8月29日 | 12月19日      |
| 9月26日       | 平成23年 1月30日 |
| 10月31日      | 2月27日       |
| 11月28日      | 3月27日       |



開設時間 午前9時～午後4時

開設場所 納税課 (市役所2階1番窓口) ※入り口は市役所正面玄関のみ

業務内容 市税(料)の納付、口座振替の申し込み (各種税証明の発行はできません)

納付できる税(料)目 市県民税、固定資産税、軽自動車税、法人市民税、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料

※各支所には開設しません

※他の窓口は開設しません

※毎週金曜日 (ただし、祝日と年末年始を除く) には午後7時まで窓口業務を延長しています

※納付は便利な口座振替をご利用ください

問い合わせ先 納税課 32-2014

地域公共交通の見直し

「地域公共交通総合連携計画」に基づいて、本年度から「地域公共交通活性化・再生総合事業」として地域公共交通の見直しを実施します。

本年度は10月以降、順次事業を実施していく予定です。

☆循環ごんごバス路線の見直し

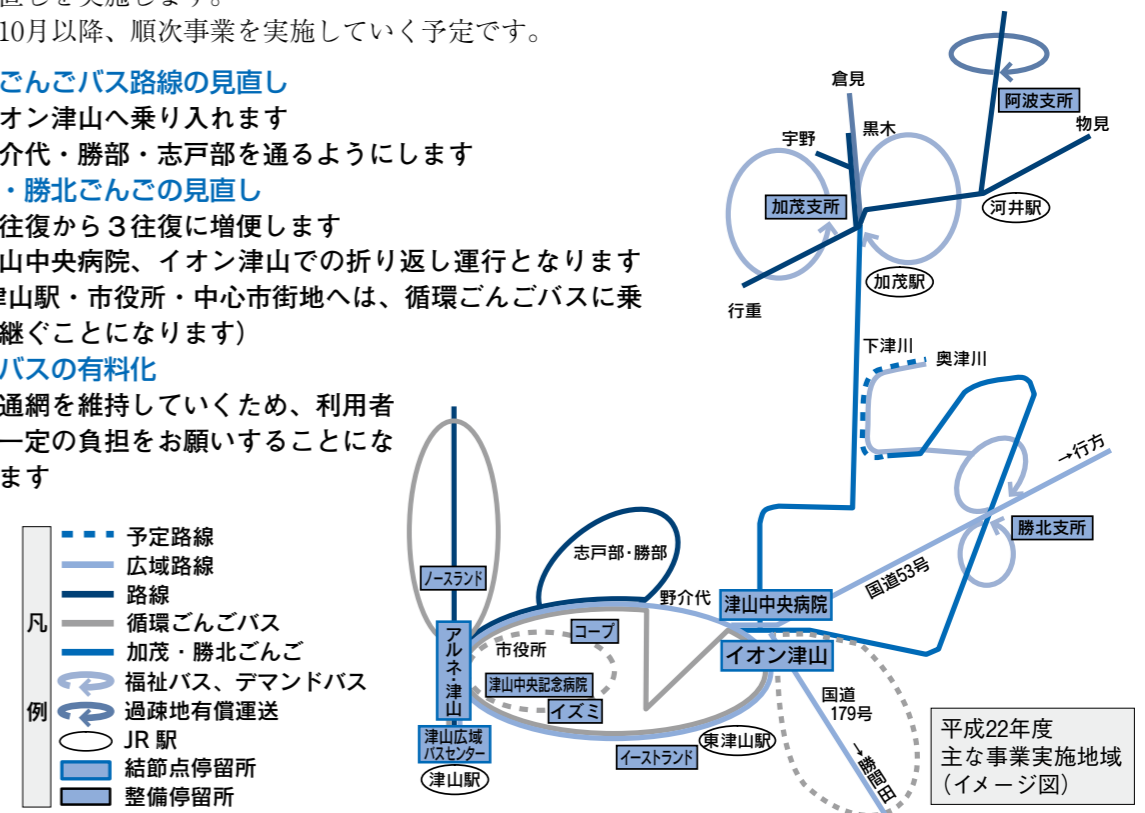
- ・イオン津山へ乗り入れます
- ・野介代・勝部・志戸部を通るようにします

☆加茂・勝北ごんごの見直し

- ・2往復から3往復に増便します
- ・津山中央病院、イオン津山での折り返し運行となります (津山駅・市役所・中心市街地へは、循環ごんごバスに乗り継ぐことになります)

☆福祉バスの有料化

- ・交通網を維持していくため、利用者に一定の負担をお願いすることになります



平成22年度  
主な事業実施地域  
(イメージ図)

問い合わせ先 交通政策課 32-2075